けくだたけ (*Solenia villosa* Fr.)

菌體ハ初メ壺狀デ下垂シ、成熟シテ圓筒狀トナリ、殆ンド無柄ナリ。長サ 1 mm 程、徑 0.5 mm 程、附着部ハ稍細ク、他端ハ圓形ニシテ小孔ヲ以テ開ク。全體軟キ肉質、純白色ニシテ、表面ハ白毛ニヨリ密ニ蔽ハル。毛ハ纖維狀ノ單細胞ヨリ成リ、無色ニシテ徑 2 μ アリ。內面ハ子實層發達シ、擔子基ハ棍棒狀、13×6 μ 二本ノ擔子梗アリ。胞子ハ卵形、平滑無色ニシテ 4×6 μ ノ大サアリ。朽株、朽樹枝上ニ群生ス。

採集地： 東京文理科大學構內 (15 Sept. 1935), 其ノ他諸處。

分布： 歐洲、北米、セイロン、日本。

本種ニ關シテハ從來充分ナル記載ヲ伴フタ報告ナク、Fries, Saccardo, 其ノ他ノ記載モ極メテ簡單デアル。ソノ要點ハ *Solenia candida* Fr. ニ似テ表面ニ白毛ヲ密布スル事デアル。大イサニ關シテハ、余ノ採集品ハ大分小型デアルガ、コノ程度ノ變異性ハ認メテ置ク。*Solenia subfasciculata* P. Henn. (in Warb Monsunia p. 7 (1900)) ハ本種ニ類似ノヤウニ思ハレルガ記載ガ簡單デアツテ確實ナ事ハ分ラヌ。　（小 林 義 雄）

○ばいくわあまちやハ支那ニモアルト云フ

ばいくわあまちや (*Platycrater serrata* Makino) ハ monotypic ノ屬デ日本特產トシテ知ラレテ居テ、九州カラ四國、紀州ヲ經テ東方デハ遠州秋葉山附近ニ出現シ、所謂襲速紀要素デアルトサレテ居ル。處ガ支那ノ中國科學社生物研究所論文集植物組 [Contributions from the Biological Laboratory of the Science Society of China, Bot. ser.] **10**: 115 (1936) ヲ見ルト、W. C. Cheng (鄭萬鈞) 氏ガ浙江織管束植物之記載四ノ中ニ本屬ガハジメテ見付ツタト記シテ居ル。卽チ浙江省ノ南部デ甌江ノ中流ノ雲和縣地方ニハ極メテ普通ナ樹木ダトイフガ Rehder 氏ガ鑑定シテ居ル故物ハ確カデアラウ、デ本邦特產ハ一ツ減ツテ、曾ツテノつくしがや屬 (*Chikusbichloa*) ガサウデアツタ樣ニ中部支那要素トナツタワケダカ、將來モ本邦特產ノモノガ相當ニ日支共通デアルコトガ判明スルノデハナイカト思フ。近イ將來ニハ行ケサウニ思ヘル地方ノ Flora ノ興味ガサラニ增シタ次第デアル。

（前 川 文 夫）

○なんかいうみひるも（新稱）

學名ハ **Halophila Beccarii** Ascherson デアル。先日當教室ノ臺灣ノ未整理標本ノ一部ヲ片付ケタ中ニ阿緱廳東港ト產地ダケヲ記シテ採集者モ年月日モ入レテナイ標本ガアツタ、細イ莖ガ匍ヒ各節カラ短イ側枝ヲ立テ、線狀長橢圓形デ長サ 8^{mm} 內外ノ葉ガコレモ長サ 5-10^{mm} ノ絲狀ノ長柄デ數個集リ着イテ居ル。マコトニ纖弱ノ草デアル。葉脈ハ中肋ノ外ニハ緣邊ノヤヽ內方ニソレニ沿ツテ左右夫々一細脈ガ縱走スルダケデ *Halophila* ニ御馴染ノ橫脈ハ全クナイ。コレハ上記ノ種類デセイロン島、ビルマ、英領ボルネオ、比島マニラ更ニ佛領印度支那東京ニ產スルコトガ知ラレテ居リ、日本ニ始メテノモノデコノ臺灣高雄州屛東郡東港ハ又分布ノ北限デアル。　（前 川 文 夫）